

第2章

高齢者の現状と将来

1 人口構造の状況

(1) 高齢化の進行

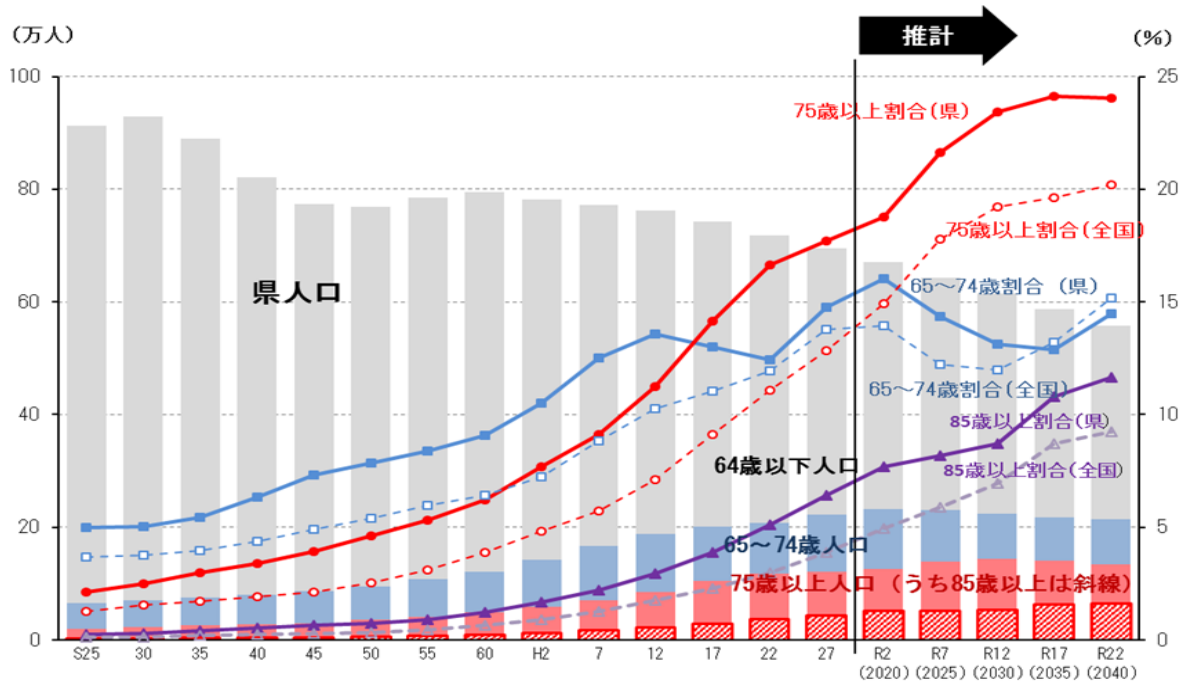
- 県人口は昭和30（1955）年の93万人をピークに以後減少に転じ、昭和55年、昭和60年は一時増加したものの、平成2（1990）年移行は再び減少傾向が続いている。平成22（2010）年国勢調査から平成27（2015）年国勢調査までの5年間では、2.3万人（△3.2%）減少している。
- 高齢者人口は、令和2（2020）年頃をピークに減少に転ずるが、高齢化率は引き続き増加する見込みである。平成27年（2015）の国勢調査によると高齢化率32.5%は、秋田県（33.8%）、高知県（32.8%）に次いで高く、全国3位となっている。
〔参考〕総務省統計局が令和2年4月に公表した人口推計においても、島根県の高齢化率は34.3%で、秋田県（37.2%）、高知県（35.2%）に次いで全国3位（山口県が同率）。
- 前期高齢者（65～74歳）人口は、令和2（2020）年頃をピークに減少に転ずるが、団塊ジュニア世代の高齢化により令和22（2040）年頃には再び増加することが見込まれている。
- 後期高齢者（75歳以上）人口は、団塊の世代の更なる高齢化により、令和2（2020）年から令和12（2030）年までの10年間では1.8万人の増加が見込まれている。中でも、85歳以上人口は令和22（2040）年まで増加傾向が続くと見込まれている。
- 生産年齢人口（15～64歳）は、昭和60（1985）年をピークに減少の一途をたどっている。

図表2-1 人口の推移

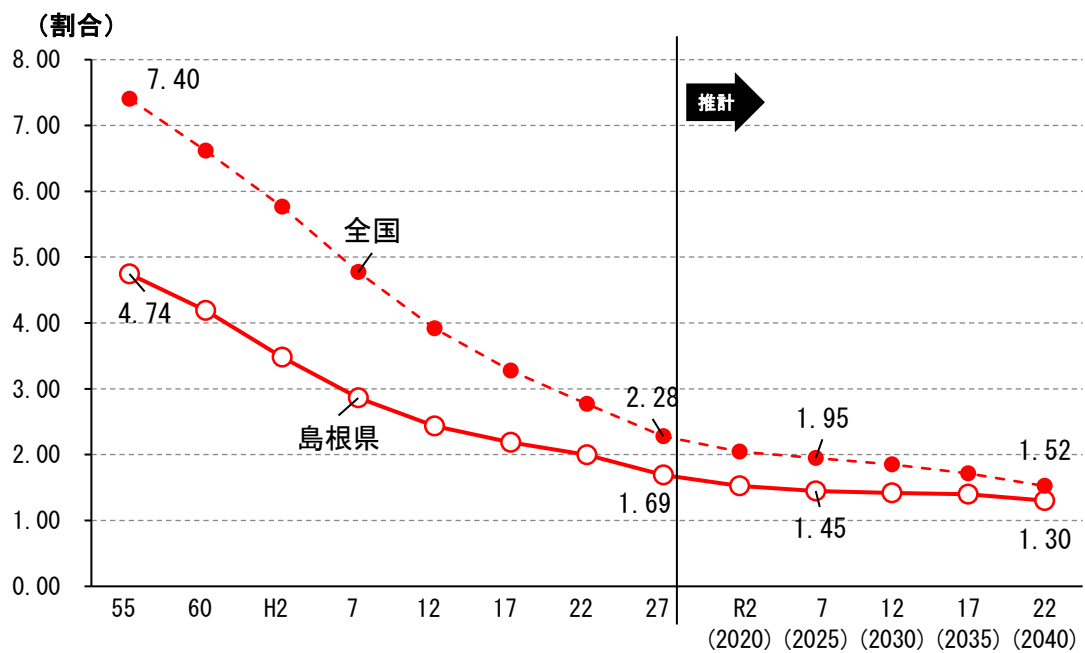
年	島根県								全国						
	総数	人口（人）						割合（%）				割合（%）			
		0～14歳	15～64歳	65歳以上	65～74歳	75歳以上	その内 85歳以上	65歳以上	65～74歳	75歳以上	85歳以上	65歳以上	65～74歳	75歳以上	85歳以上
S 25	912,551	323,864	523,687	64,981	45,656	19,325	2,122	7.1	5.0	2.1	0.2	4.9	3.7	1.3	0.1
30	929,066	316,171	542,730	70,156	46,805	23,351	2,754	7.6	5.0	2.5	0.3	5.3	3.7	1.6	0.1
35	888,886	282,596	531,573	74,717	48,279	26,438	3,633	8.4	5.4	3.0	0.4	5.7	4.0	1.7	0.2
40	821,620	218,403	523,286	79,931	52,099	27,832	4,373	9.7	6.3	3.4	0.5	6.3	4.4	1.9	0.3
45	773,575	178,457	508,173	86,945	56,639	30,306	5,004	11.2	7.3	3.9	0.6	7.1	4.9	2.1	0.3
50	768,886	168,072	504,941	95,831	60,296	35,535	5,822	12.5	7.8	4.6	0.8	7.9	5.4	2.5	0.3
55	784,795	167,310	509,938	107,479	65,750	41,729	7,057	13.7	8.4	5.3	0.9	9.1	6.0	3.1	0.5
60	794,629	162,817	510,054	121,744	72,185	49,559	9,858	15.3	9.1	6.2	1.2	10.3	6.4	3.9	0.6
H 2	781,021	143,884	494,253	142,061	82,161	59,900	12,970	18.2	10.5	7.7	1.7	12.1	7.2	4.8	0.9
7	771,441	126,403	477,919	167,040	96,570	70,470	17,143	21.7	12.5	9.1	2.2	14.6	8.8	5.7	1.3
12	761,503	111,982	460,103	189,031	103,346	85,685	22,399	24.8	13.6	11.3	2.9	17.4	10.9	7.1	1.8
17	742,223	100,542	439,471	201,103	96,239	104,864	28,851	27.1	13.0	14.1	3.9	20.2	11.1	9.1	2.3
22	717,397	92,218	414,153	207,398	88,662	118,736	36,532	29.1	12.4	16.6	5.1	23.0	11.9	11.1	3.0
27	694,352	86,056	376,877	222,648	101,250	121,398	44,153	32.5	14.8	17.7	6.4	26.6	13.9	12.8	3.9
R2(2020)	669,797	81,489	355,208	233,100	107,424	125,676	51,625	34.8	16.0	18.8	7.7	28.9	13.9	14.9	4.9
7(2025)	642,787	76,203	335,195	231,389	92,244	139,145	52,492	36.0	14.4	21.6	8.2	30.0	12.2	17.8	5.9
12(2030)	615,424	71,080	319,377	224,967	80,748	144,219	53,591	36.6	13.1	23.4	8.7	31.2	12.0	19.2	7.0
17(2035)	587,556	66,336	303,960	217,260	75,584	141,676	63,450	37.0	12.9	24.1	10.8	32.8	13.2	19.6	8.7
22(2040)	558,290	62,832	280,285	215,173	80,881	134,292	64,930	38.5	14.5	24.1	11.6	35.3	15.2	20.2	9.2

資料：平成27年以前は、総務省「国勢調査」（割合は、年齢不詳者を除いて算出）
令和2年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）
及び「日本の将来推計人口（平成29年4月推計）」

図表2-2 人口の推移



図表2-3 高齢者1人に対する生産年齢(15~64歳)人口



(2) 各地域の高齢化の状況

- 平成27（2015）年と令和7（2025）年を対比すると、すべての市町村において総人口、前期高齢者（65歳以上74歳以下）人口ともに減少する見込みである。
- 後期高齢者（75歳以上）人口は、13市町村で増加する見込みであるが、奥出雲町・飯南町・美郷町・邑南町・津和野町では後期高齢者人口も減少する見込みである。
- 高齢化率は、すべての市町村において高くなる見込みである。

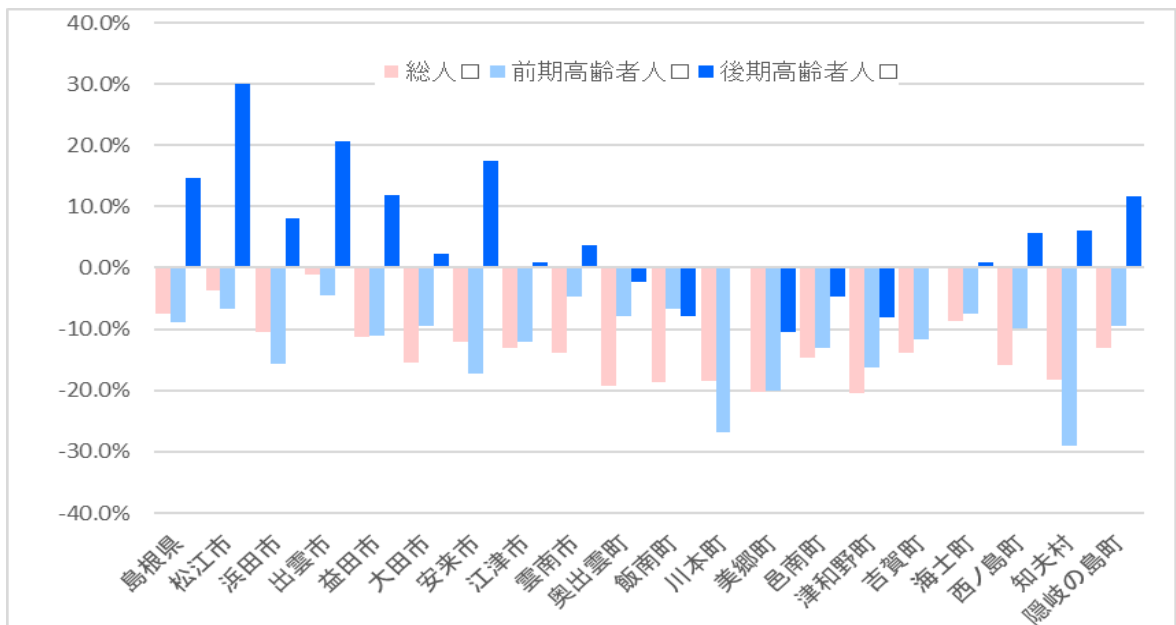
図表2-4 市町村別人口

市町村	H27(2015)年					R7(2025)年					R22(2040)年				
	人口(人)			割合(%)		人口(人)			割合(%)		人口(人)			割合(%)	
	総数	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上	総数	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上	総数	65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上
松江市	206,230	56,386	29,032	28.2	14.5	198,604	63,306	37,782	31.9	19.0	182,055	66,032	39,735	36.3	21.8
安来市	39,528	13,816	7,525	35.2	19.2	34,802	14,051	8,844	40.4	25.4	27,323	12,430	8,003	45.5	29.3
雲南市	39,032	14,228	8,313	36.5	21.3	33,610	14,254	8,615	42.4	25.6	25,814	11,947	8,026	46.3	31.1
奥出雲町	13,063	5,314	3,215	40.7	24.6	10,555	5,074	3,140	48.1	29.7	7,269	3,852	2,725	53.0	37.5
飯南町	5,031	2,187	1,405	43.5	27.9	4,089	2,026	1,296	49.5	31.7	2,898	1,538	1,103	53.1	38.1
出雲市	171,938	49,563	26,428	29.1	15.5	170,061	53,966	31,879	31.7	18.7	162,205	55,799	33,261	34.4	20.5
大田市	35,166	13,345	7,521	38.2	21.5	29,727	12,972	7,697	43.6	25.9	22,087	10,328	6,824	46.8	30.9
川本町	3,442	1,493	873	43.4	25.4	2,807	1,327	873	47.3	31.1	1,952	957	648	49.0	33.2
美郷町	4,900	2,212	1,319	45.1	26.9	3,905	1,895	1,181	48.5	30.2	2,771	1,259	835	45.4	30.1
邑南町	11,101	4,779	2,924	43.1	26.4	9,471	4,400	2,787	46.5	29.4	7,454	3,490	2,346	46.8	31.5
浜田市	58,105	19,430	10,608	33.7	18.4	52,030	18,897	11,462	36.3	22.0	42,997	16,161	10,036	37.6	23.3
江津市	24,468	8,942	5,028	36.6	20.6	21,277	8,509	5,069	40.0	23.8	17,076	6,883	4,397	40.3	25.7
益田市	47,718	16,674	8,954	35.1	18.8	42,382	16,896	10,022	39.9	23.6	34,141	14,197	9,124	41.6	26.7
津和野町	7,653	3,462	2,093	45.3	27.4	6,091	3,070	1,924	50.4	31.6	4,206	2,061	1,454	49.0	34.6
吉賀町	6,374	2,768	1,674	43.4	26.3	5,485	2,641	1,674	48.1	30.5	4,277	2,072	1,460	48.4	34.1
海士町	2,353	918	525	39.0	22.3	2,150	893	529	41.5	24.6	1,793	682	455	38.0	25.4
西ノ島町	3,027	1,262	699	41.7	23.1	2,549	1,246	738	48.9	29.0	1,884	867	610	46.0	32.4
知夫村	615	305	164	49.6	26.7	503	274	174	54.5	34.6	356	189	125	53.1	35.1
隠岐の島町	14,608	5,564	3,098	38.4	21.4	12,689	5,692	3,459	44.9	27.3	9,732	4,429	3,125	45.5	32.1
計	694,352	222,648	121,398	32.5	17.7	642,787	231,389	139,145	36.0	21.6	558,290	215,173	134,292	38.5	24.1

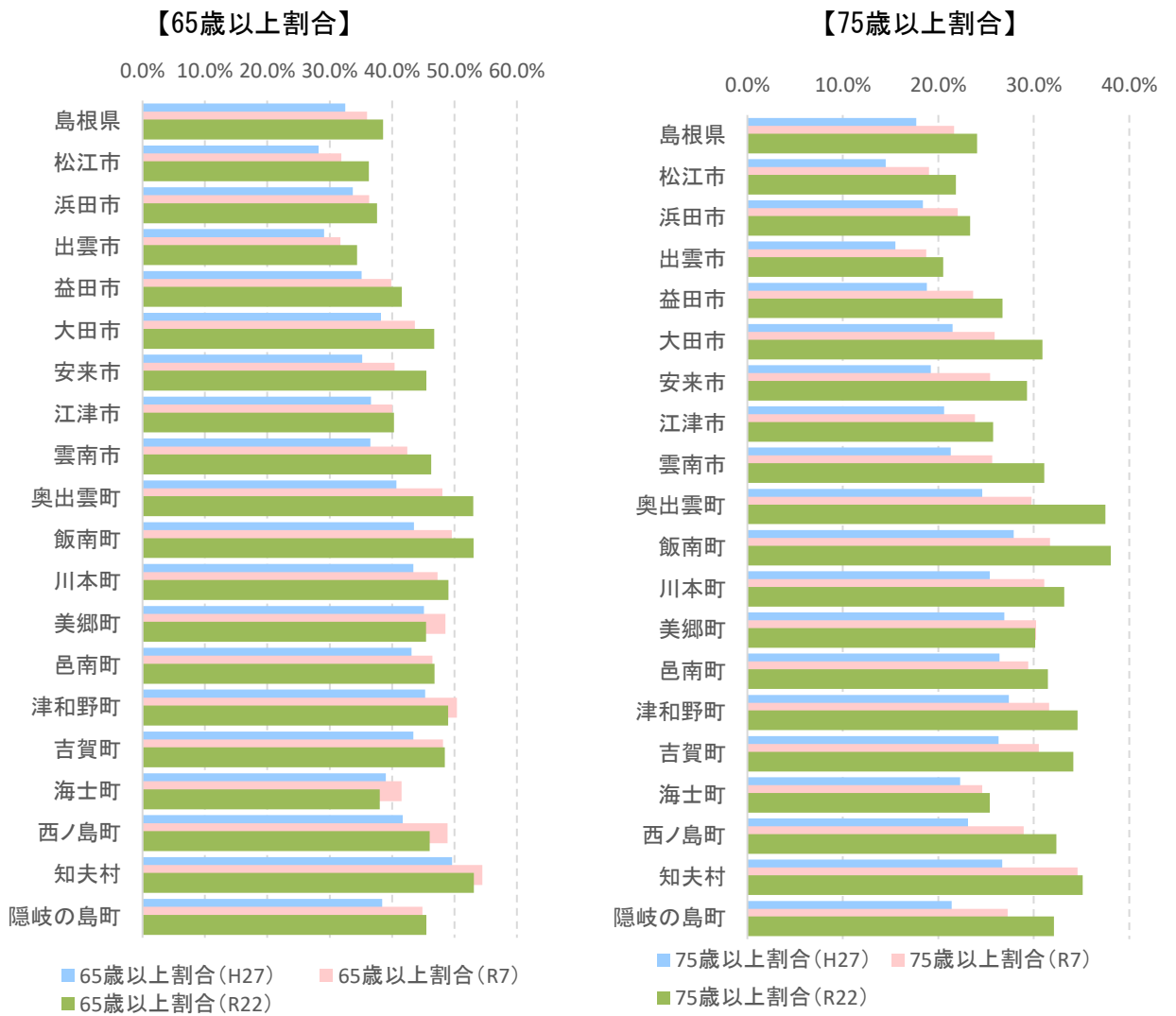
資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30年3月推計）」

※平成27年人口は、総務省「国勢調査」（平成27年）。総数は、年齢「不詳」を含む。構成割合は、年齢「不詳」分を除いた年齢区分毎の割合。

図表2-5 市町村別人口伸び率（平成27年→令和7年）



図表2-6 市町村別高齢者割合の推移【平成27（2015）年→令和7（2025）年→令和22（2040）年】



2 高齢者世帯の状況

(1) 高齢者世帯の状況

- 島根県内における平成27（2015）年時点の総世帯数は約26.4万世帯であり、うち高齢夫婦世帯及び高齢単身世帯は約6.6万世帯で、総世帯数の約25%を占めている。
- 高齢単身世帯の割合は12.0%、75歳以上の単身世帯の割合は7.3%で、いずれも全国平均よりも高い。
- 高齢単身世帯の割合は、今後も増加する見込みである。とりわけ75歳以上の単身世帯の割合は、平成27（2015）年の国勢調査時には7.3%であったが、令和7（2025）年には9.3%、令和22（2040）年には10.5%と増加していく見込みである。

図表2-7 高齢者世帯の推移

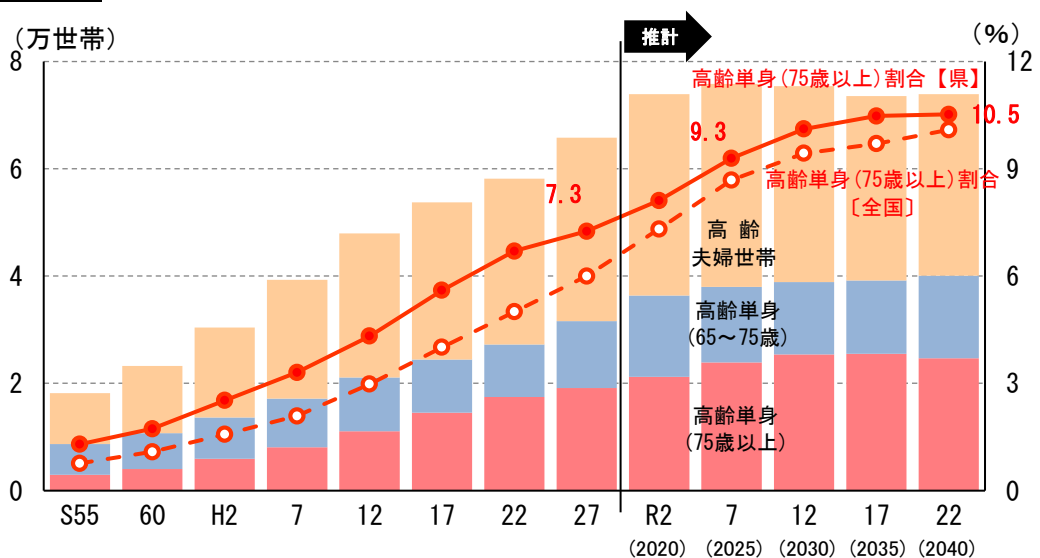
年	島根県							全国		
	総世帯数（世帯）				割合（%）			割合（%）		
	高齢夫婦	高齢単身	75歳以上	高齢夫婦	高齢単身	75歳以上	高齢夫婦	高齢単身	75歳以上	
S55	225,720	9,485	8,709	2,931	4.2	3.9	1.3	2.9	2.5	0.8
60	231,795	12,525	10,702	4,007	5.4	4.6	1.7	3.7	3.1	1.1
H2	235,014	16,773	13,615	5,925	7.1	5.8	2.5	4.8	4.0	1.6
7	244,996	22,157	17,160	8,101	9.0	7.0	3.3	6.3	5.0	2.1
12	256,508	26,826	21,124	11,088	10.5	8.2	4.3	7.8	6.5	3.0
17	259,289	29,290	24,452	14,522	11.3	9.4	5.6	9.1	7.9	4.0
22	260,921	30,872	27,279	17,477	11.8	10.5	6.7	10.1	9.2	5.0
27	264,080	34,160	31,636	19,152	12.9	12.0	7.3	11.4	11.1	6.0
R2(2020)	261,697	37,526	36,391	21,235	14.3	13.9	8.1	12.5	13.0	7.3
7(2025)	257,107	37,800	38,013	23,902	14.7	14.8	9.3	12.5	13.9	8.7
12(2030)	251,025	36,512	38,880	25,393	14.5	15.5	10.1	12.5	14.9	9.4
17(2035)	243,410	34,388	39,184	25,501	14.1	16.1	10.5	12.7	16.1	9.7
22(2040)	234,830	33,781	40,109	24,711	14.4	17.1	10.5	13.5	17.7	10.1

資料：平成27年以前は、総務省「国勢調査」

令和2年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計（都道府県：平成31年4月推計）」及び「日本の世帯数の将来推計（全国：平成30年1月推計）」

【注】総世帯数には、施設等の世帯は含まない（高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の世帯をいう。ただし、令和2年以降の推計値においては、世帯主が65歳以上の夫婦のみ世帯をいう。）

図表2-8 高齢者世帯の推移（グラフ）



(2) 各地域の高齢者世帯の状況

- 総世帯数に占める高齢者の単身世帯の割合は、県平均で12.0%であるが、19市町村中15市町村で県平均を上回っており、20%を超える市町村も4町村ある。

図表2-9 高齢者世帯の状況（平成27年）

市町村	総世帯数（世帯）				割合（%）		
	高年齢夫婦	高年齢単身	高年齢単身		高年齢夫婦	高年齢単身	75歳以上
			75歳以上				
松江市	82,781	9,136	8,201	4,603	11.0	9.9	5.6
安来市	12,772	1,703	1,305	771	13.3	10.2	6.0
雲南市	12,475	1,618	1,266	795	13.0	10.1	6.4
奥出雲町	4,452	625	563	381	14.0	12.6	8.6
飯南町	1,828	324	298	213	17.7	16.3	11.7
出雲市	59,945	6,290	5,037	2,844	10.5	8.4	4.7
大田市	13,572	2,161	2,258	1,462	15.9	16.6	10.8
川本町	1,448	252	308	210	17.4	21.3	14.5
美郷町	2,002	373	466	304	18.6	23.3	15.2
邑南町	4,186	781	746	519	18.7	17.8	12.4
浜田市	24,399	3,416	3,748	2,319	14.0	15.4	9.5
江津市	10,071	1,648	1,836	1,209	16.4	18.2	12.0
益田市	18,982	3,058	2,737	1,678	16.1	14.4	8.8
津和野町	3,293	608	681	467	18.5	20.7	14.2
吉賀町	2,801	514	546	361	18.4	19.5	12.9
海士町	1,045	195	194	127	18.7	18.6	12.2
西ノ島町	1,496	276	273	169	18.4	18.2	11.3
知夫村	330	81	86	51	24.5	26.1	15.5
隠岐の島町	6,202	1,101	1,087	669	17.8	17.5	10.8
計	264,080	34,160	31,636	19,152	12.9	12.0	7.3

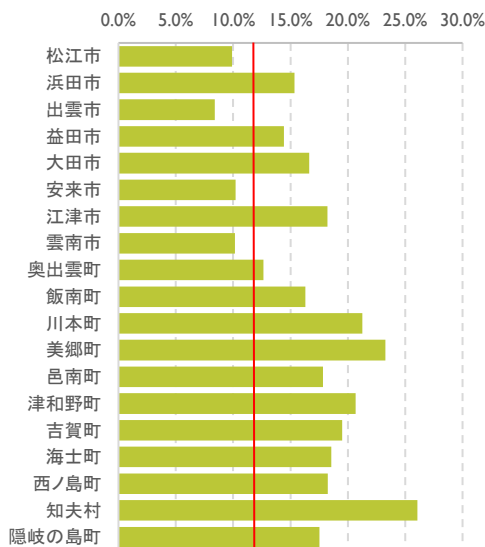
資料：総務省「国勢調査」

【注】総世帯数には、施設等の世帯は含まない（高年齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の世帯をいう）

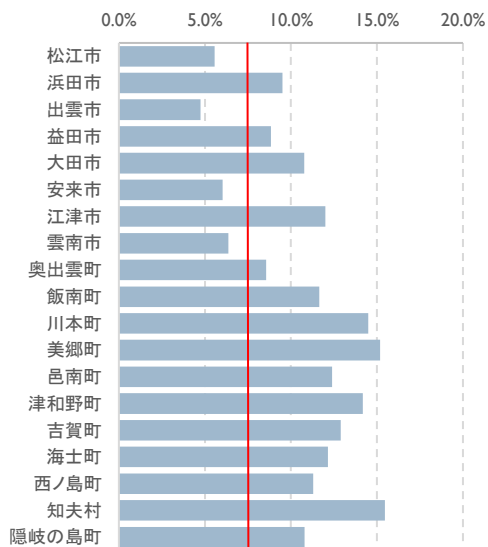
図表2-10 高齢単身世帯割合（平成27年）

【65歳以上単身世帯割合】

【75歳以上単身世帯割合】



県平均 12.0%



県平均 7.3%

3 介護を要する高齢者の状況

(1) 要介護（要支援）認定者の状況

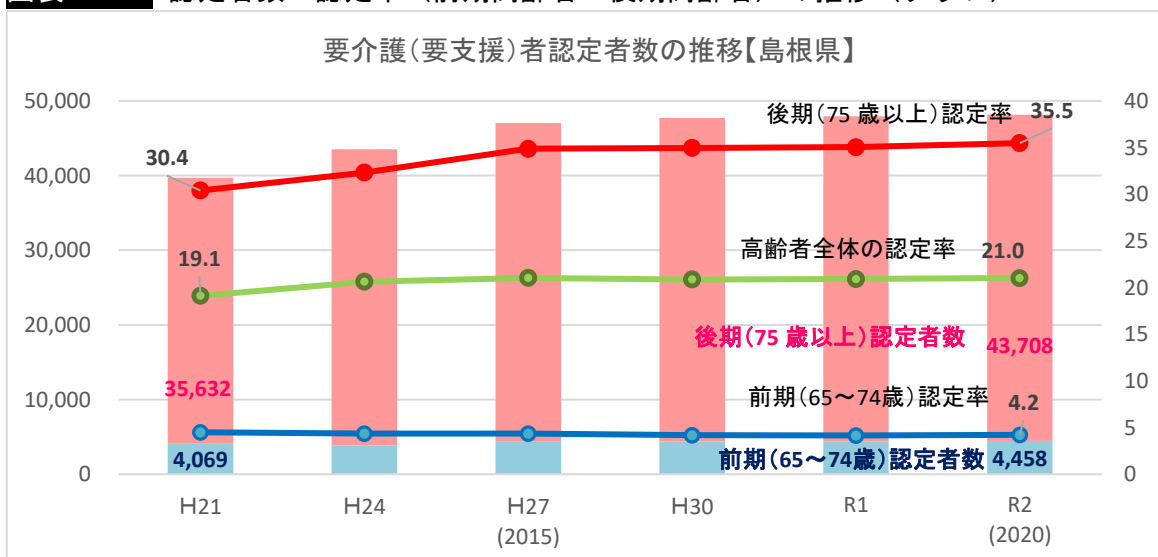
- 令和2（2020）年10月末時点の県内の要介護（要支援）認定者（第1号被保険者）は約4万8千人で、高齢者全体に占める割合（認定率）は21%（全国平均18.6%）である。
- 前期高齢者（65～74歳）の認定率は、全国平均と同程度の水準で推移しているが、後期高齢者（75歳以上）の認定率は、年齢の高い高齢者の割合が多いことを反映し、全国平均を上回った状態で推移している。
- 認定率の大小に大きな影響を及ぼす第1号被保険者の性・年齢別人口構成の影響を除外して他自治体等との比較が行えるよう、厚生労働省では地域包括ケア「見える化」システムにおいて「調整済み要介護認定率」を公表しているが、これによると、令和元（2019）年は、全国平均18.5%に対し島根県は17.8%（調整前20.8%）と全国平均を下回る状況にある。

図表2-11 人口・認定者数・認定率の推移

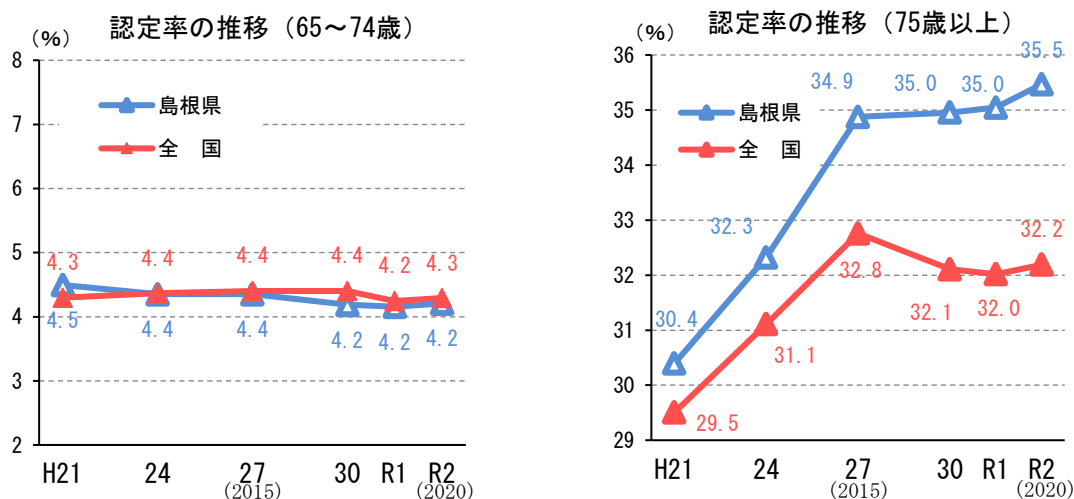
		H21年	H24年	H27年 (2015)	H30年	R1年	R2年 (2020)	R2/H21
島根県	65歳以上人口(人)	207,759	211,101	223,685	228,655	229,205	229,237	110.3%
	前期(65～74歳)	90,526	88,315	101,454	104,678	104,822	106,007	117.1%
	後期(75歳以上)	117,233	122,786	122,231	123,977	124,383	123,230	105.1%
	認定者(人)	39,701	43,530	47,044	47,716	47,945	48,166	121.3%
	前期(65～74歳)	4,069	3,843	4,414	4,383	4,357	4,458	109.6%
	後期(75歳以上)	35,632	39,687	42,630	43,333	43,588	43,708	122.7%
島根県	認定率(%)	19.1	20.6	21.0	20.9	20.9	21.0	110.0%
	前期(65～74歳)	4.5	4.4	4.4	4.2	4.2	4.2	93.6%
	後期(75歳以上)	30.4	32.3	34.9	35.0	35.0	35.5	116.7%
全国	認定率(%)	16.2	17.5	18.0	18.3	18.5	18.6	115.3%
	前期(65～74歳)	4.3	4.4	4.4	4.3	4.2	4.3	99.8%
	後期(75歳以上)	29.5	31.1	32.8	32.1	32.0	32.2	109.1%

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）・各年10月末現在」

図表2-12 認定者数・認定率（前期高齢者・後期高齢者）の推移（グラフ）



図表2-13 認定率の推移



図表2-14 調整済み要介護（要支援）認定率（令和元年度）

都道府県	認定率	調整後認定率	都道府県	認定率	調整後認定率	都道府県	認定率	調整後認定率	都道府県	認定率	調整後認定率
全国	18.5	18.5	千葉県	16.3	17.9	三重県	18.5	18.1	徳島県	20	18.7
北海道	20	19.9	東京都	19.4	19.3	滋賀県	17.4	17.8	香川県	19.6	18.5
青森県	17.8	17.5	神奈川県	17.6	18.6	京都府	20.8	20.8	愛媛県	20.9	19.4
岩手県	19.2	17.6	新潟県	18.8	17.3	大阪府	21.7	22.7	高知県	19	16.8
宮城県	18.3	18.1	富山県	18.7	17.7	兵庫県	20	20.2	福岡県	19.1	19.1
秋田県	20.1	18	石川県	17.5	17.1	奈良県	18.4	19	佐賀県	18.2	17
山形県	17.9	15.8	福井県	17.6	16.3	和歌山県	21.8	20.6	長崎県	19.9	18.6
福島県	19.2	18.1	山梨県	15.6	14.6	鳥取県	19.4	17.4	熊本県	19.8	17.9
茨城県	15.4	16.4	長野県	17.2	15.2	島根県	20.8	17.8	大分県	18.1	16.7
栃木県	15.8	16.6	岐阜県	16.9	16.8	岡山県	20.7	19.4	宮崎県	16.4	15.2
群馬県	17.3	17.5	静岡県	16.1	16.1	広島県	19.1	18.6	鹿児島県	19.6	17.5
埼玉県	15.4	17.6	愛知県	16.6	17.7	山口県	19	17.7	沖縄県	17.7	17.9

【注】図表2-11とは資料の出典が異なるため、要介護（要支援）認定率は一致しない。

資料：厚生労働省 地域包括ケア「見える化」システム（令和元年度）

(2) 年齢・男女別の認定率の状況

- 認定率は年齢とともに上昇し、男性よりも女性の認定率が高く、とりわけ85歳以上の女性の認定率が高くなっている。この傾向については全国平均との大きな差はない。

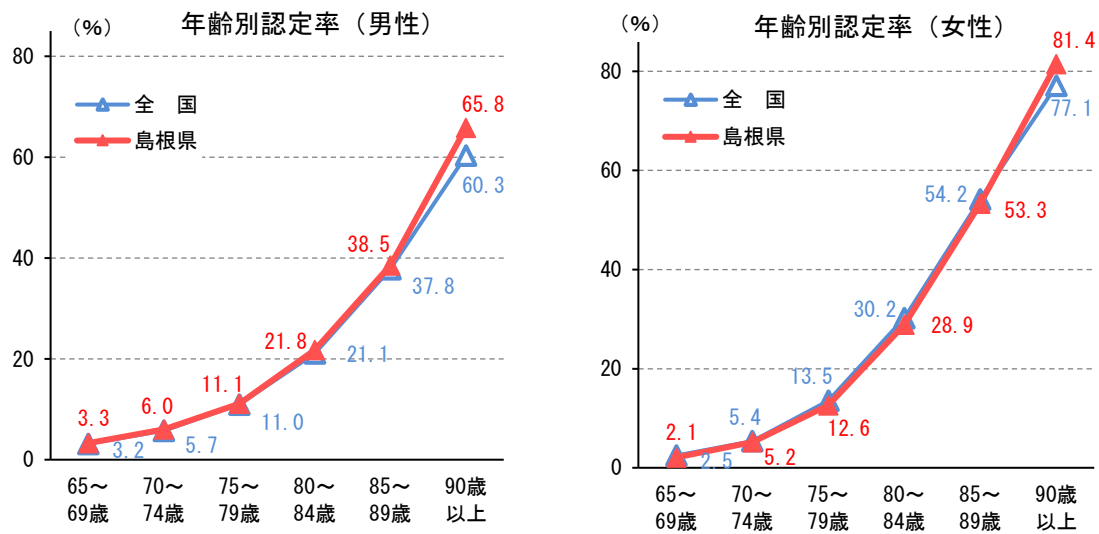
図表2-15 男女・年齢別の人口・認定者数・認定率

(単位：人・%)

	島根県									全国		
	総数			男性			女性			認定率		
	認定者	認定率		認定者	認定率		認定者	認定率		総数	男性	女性
65～69歳	1,351	2.7	50,266	823	3.3	24,994	528	2.1	25,272	2.8	3.2	2.5
70～74歳	3,107	5.6	55,451	1,629	6.0	26,943	1,478	5.2	28,508	5.6	5.7	5.4
75～79歳	4,679	11.9	39,252	1,921	11.1	17,326	2,758	12.6	21,926	12.4	11.0	13.5
80～84歳	8,758	26.1	33,602	2,911	21.8	13,377	5,847	28.9	20,225	26.4	21.1	30.2
85～89歳	13,764	48.2	28,551	3,792	38.5	9,841	9,972	53.3	18,710	48.3	37.8	54.2
90歳以上	16,507	77.8	21,227	3,289	65.8	4,996	13,218	81.4	16,231	72.9	60.3	77.1
計	48,166	21.1	228,349	14,365	14.7	97,477	33,801	25.8	130,872	18.4	13.2	22.4

資料：人口＝島根県統計調査課「令和2年島根の人口移動と推計人口(速報)・令和2年10月1日現在の推計人口
 認定者数＝厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)・令和2年10月末現在」
 全国の認定率は、総務省「推計人口(令和2年10月分)・令和2年10月1日現在(概算値)」により算定

図表2-16 男女・年齢別の認定率



(3) 要介護度別の認定率

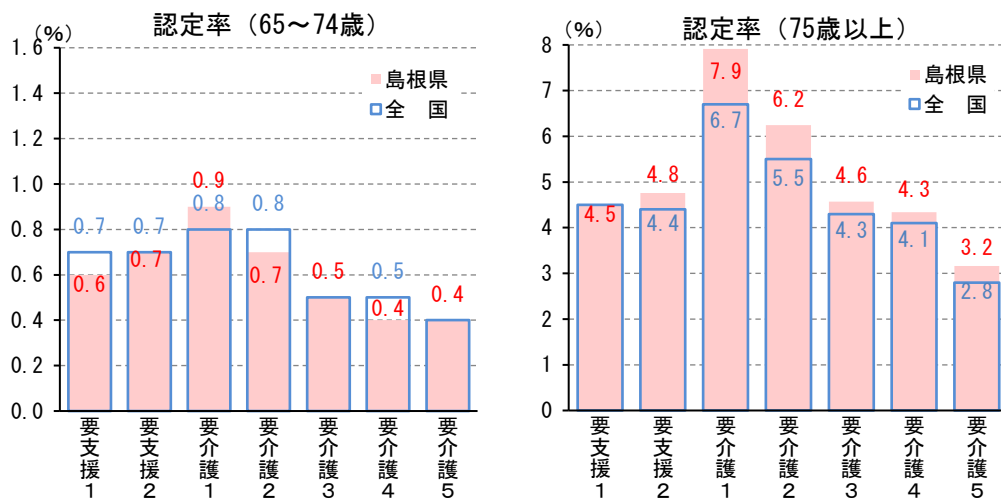
- 介護度別の認定率をみると、いずれの介護度においても前期高齢者(65歳～74歳)よりも後期高齢者(75歳以上)の認定率が高く、全国と比較すると、後期高齢者において要介護1・2の認定率が特に高い傾向にある。

図表2-17 要介護度別の認定者数・認定率 (令和2年度)

	島根県						全国		
	65歳以上(人)		65～74歳(人)		75歳以上(人)		認定率 (%)		
	認定者数	認定率 (%)	認定者数	認定率 (%)	認定者数	認定率 (%)	65歳以上	65～74歳	75歳以上
総数	229,237		106,007		123,230				
認定者数	48,166	21.0	4,458	4.2	43,708	35.5	18.6	4.3	32.2
要支援1	6,210	2.7	689	0.6	5,521	4.5	2.6	0.7	4.5
要支援2	6,555	2.9	692	0.7	5,863	4.8	2.6	0.7	4.4
要介護1	10,673	4.7	920	0.9	9,753	7.9	3.8	0.8	6.7
要介護2	8,475	3.7	781	0.7	7,694	6.2	3.2	0.8	5.5
要介護3	6,153	2.7	518	0.5	5,635	4.6	2.5	0.5	4.3
要介護4	5,794	2.5	450	0.4	5,344	4.3	2.3	0.5	4.1
要介護5	4,306	1.9	408	0.4	3,898	3.2	1.6	0.4	2.8

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)・令和2年10月末現在」

図表2-18 要介護度別の認定率（令和2年度）



(4) 圏域別の認定率

- 圏域ごとの調整済み認定率（厚生労働省「地域包括ケア「見える化」システム、令和元（2019）年度、図表2-19参照）を見ると、多くの圏域で全国平均を下回っている。

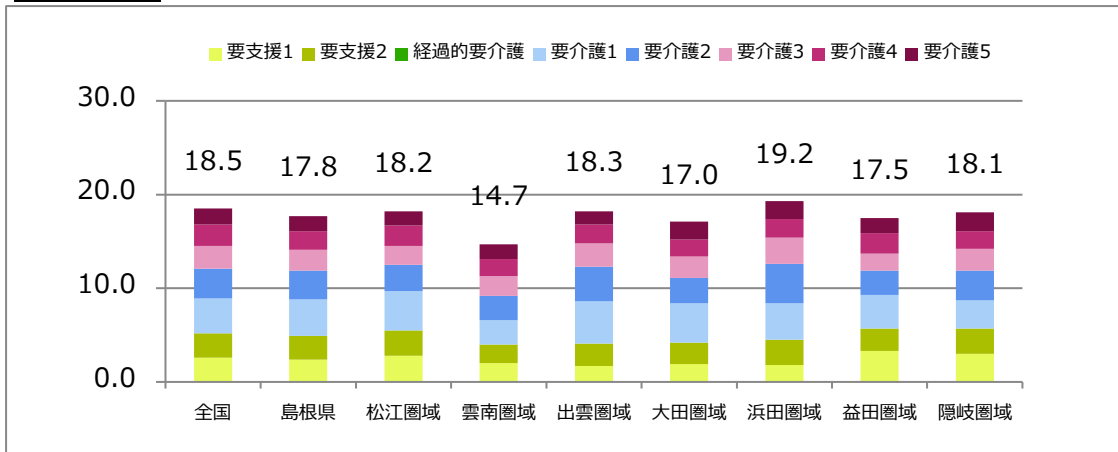
図表2-19 要介護度別の認定率（圏域別、令和2年度）

（単位：人・%）

圏域		総数	認定者							
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
松江	前期	34,367	1,493	301	235	307	241	133	161	115
	認定率		4.3	0.9	0.7	0.9	0.7	0.4	0.5	0.3
	後期	38,821	13,506	2,009	1,906	3,093	2,093	1,585	1,762	1,058
	認定率		34.8	5.2	4.9	8.0	5.4	4.1	4.5	2.7
雲南	前期	9,781	314	49	48	44	58	44	32	39
	認定率		3.2	0.5	0.5	0.4	0.6	0.4	0.3	0.4
	後期	12,341	3,929	499	507	675	728	559	523	438
	認定率		31.8	4.0	4.1	5.5	5.9	4.5	4.2	3.5
出雲	前期	24,942	1,129	117	179	287	216	129	111	90
	認定率		4.5	0.5	0.7	1.2	0.9	0.5	0.4	0.4
	後期	27,067	9,582	882	1,267	2,359	1,928	1,376	1,067	703
	認定率		35.4	3.3	4.7	8.7	7.1	5.1	3.9	2.6
大田	前期	9,395	380	55	55	83	65	59	27	36
	認定率		4.0	0.6	0.6	0.9	0.7	0.6	0.3	0.4
	後期	12,284	4,456	451	550	1,099	732	583	525	516
	認定率		36.3	3.7	4.5	8.9	6.0	4.7	4.3	4.2
浜田	前期	13,003	577	71	74	106	117	95	49	65
	認定率		4.4	0.5	0.6	0.8	0.9	0.7	0.4	0.5
	後期	15,551	6,002	574	810	1,232	1,274	851	697	564
	認定率		38.6	3.7	5.2	7.9	8.2	5.5	4.5	3.6
益田	前期	10,677	403	80	82	66	55	38	46	36
	認定率		3.8	0.7	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3
	後期	12,859	4,624	853	586	1,019	670	469	583	444
	認定率		36.0	6.6	4.6	7.9	5.2	3.6	4.5	3.5
隠岐	前期	3,842	162	16	19	27	29	20	24	27
	認定率		4.2	0.4	0.5	0.7	0.8	0.5	0.6	0.7
	後期	4,307	1,609	253	237	276	269	212	187	175
	認定率		37.4	5.9	5.5	6.4	6.2	4.9	4.3	4.1

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）・令和2年10月末」

図表2-20 圏域別調整済み認定率（令和元年度）



資料：厚生労働省 地域包括ケア「見える化」システム（令和元年度）

(5) 要介護（要支援）認定者の見込み

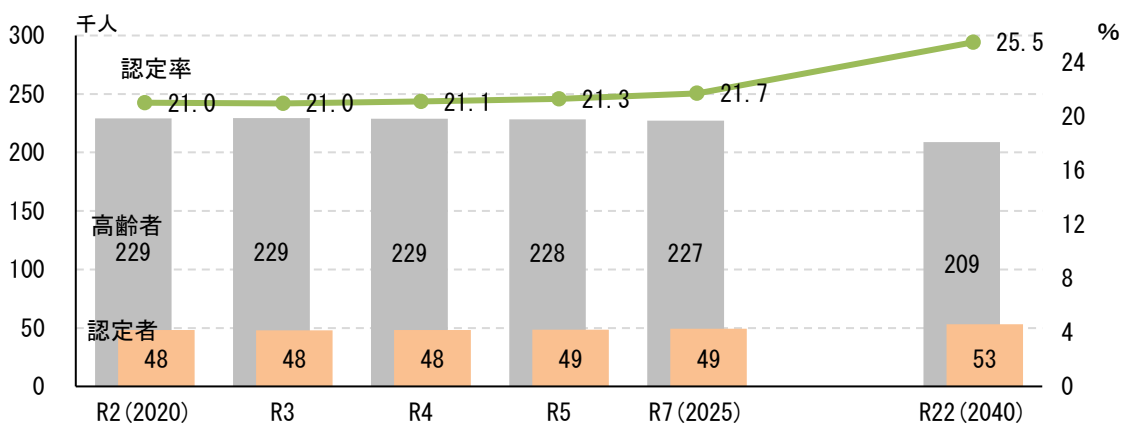
- 高齢化の進行などに伴い、認定者数は第8期（R3（2021）～R5（2023）年度）中も微増し、令和7（2025）年度には約5万人弱になると見込まれる。
- 認定率は第8期ではほぼ横ばいであるが、令和7（2025）年度には21.7%程度となる見込みである。

図表2-21 要介護度別認定者数等の見込み（第1号被保険者）

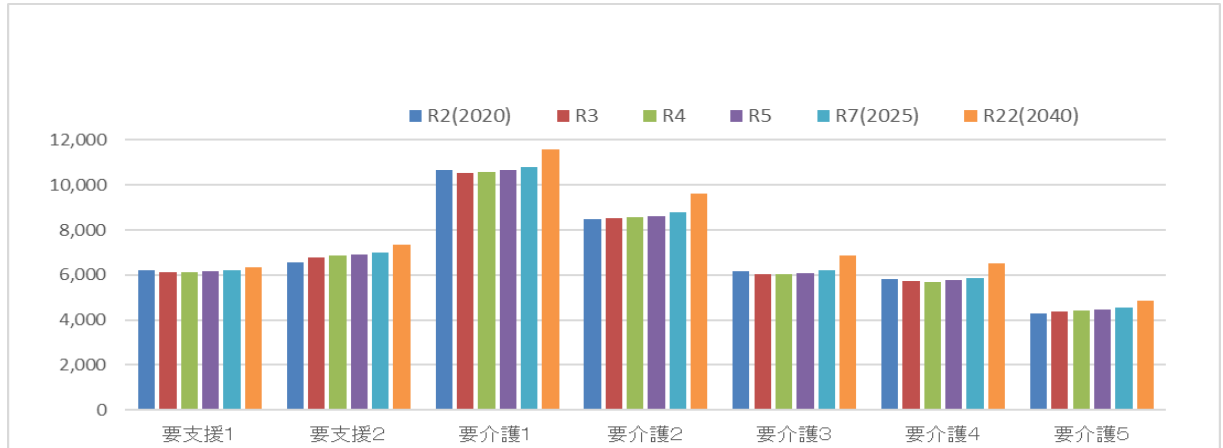
	R2年度 (2020)	3年度	4年度	5年度	R5/R2	7年度 (2025)	R7/R2	22年度 (2040)	R7/R2
	65歳以上人口(人)	229,237	229,340	228,778	228,213	99.6%	227,268	99.1%	208,895
認定者数(人)	48,166	48,085	48,283	48,619	100.9%	49,352	102.5%	53,180	110.4%
要支援1	6,210	6,103	6,139	6,159	99.2%	6,220	100.2%	6,359	102.4%
要支援2	6,555	6,761	6,847	6,897	105.2%	6,973	106.4%	7,360	112.3%
要介護1	10,673	10,543	10,561	10,645	99.7%	10,794	101.1%	11,600	108.7%
要介護2	8,475	8,527	8,566	8,612	101.6%	8,763	103.4%	9,631	113.6%
要介護3	6,153	6,032	6,035	6,082	98.8%	6,190	100.6%	6,862	111.5%
要介護4	5,794	5,725	5,697	5,757	99.4%	5,857	101.1%	6,506	112.3%
要介護5	4,306	4,394	4,438	4,467	103.7%	4,555	105.8%	4,862	112.9%
認定率(%)	21.0	21.0	21.1	21.3	101.4%	21.7	103.4%	25.5	120.8%

資料：令和2年度…厚生労働省「介護保険事業状況報告（月報）・令和2年10月末現在」
令和3年度以降…各保険者推計

図表2-22 認定者数等の見込み



図表 2-23 要介護度別認定者数の見込み



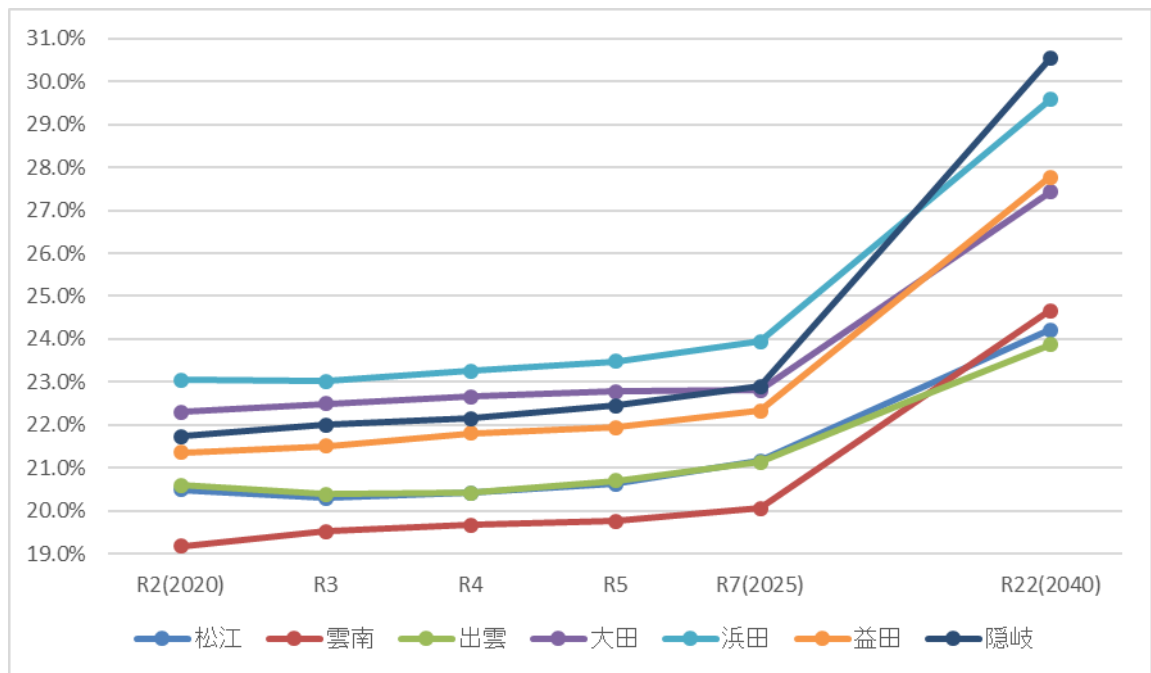
図表 2-24 認定者数の見込み (圏域別)

(単位: 人・%)

圏域		R2年度 (2020)	3年度	4年度	5年度	R5/R2	7年度 (2025)	R7/R2	22年度 (2040)	R22/R2
松江	65歳以上人口	73,188	73,630	73,762	73,878	100.9%	74,128	101.3%	74,424	101.7%
	認定者数	14,999	14,941	15,056	15,234	101.6%	15,685	104.6%	18,017	120.1%
	認定率	20.5	20.3	20.4	20.6	100.6%	21.2	103.2%	24.2	118.1%
雲南	65歳以上人口	22,122	21,944	21,798	21,647	97.9%	21,354	96.5%	17,337	78.4%
	認定者数	4,243	4,282	4,288	4,277	100.8%	4,283	100.9%	4,276	100.8%
	認定率	19.2	19.5	19.7	19.8	103.0%	20.1	104.6%	24.7	128.6%
出雲	65歳以上人口	52,009	52,355	52,501	52,644	101.2%	52,934	101.8%	55,022	105.8%
	認定者数	10,711	10,676	10,722	10,900	101.8%	11,191	104.5%	13,133	122.6%
	認定率	20.6	20.4	20.4	20.7	100.5%	21.1	102.7%	23.9	115.9%
大田	65歳以上人口	21,679	21,488	21,289	21,099	97.3%	20,659	95.3%	15,648	72.2%
	認定者数	4,836	4,834	4,824	4,806	99.4%	4,713	97.5%	4,291	88.7%
	認定率	22.3	22.5	22.7	22.8	102.1%	22.8	102.3%	27.4	122.9%
浜田	65歳以上人口	28,554	28,269	28,024	27,766	97.2%	27,269	95.5%	21,572	75.5%
	認定者数	6,579	6,505	6,516	6,520	99.1%	6,531	99.3%	6,382	97.0%
	認定率	23.0	23.0	23.3	23.5	101.9%	24.0	103.9%	29.6	128.4%
益田	65歳以上人口	23,536	23,532	23,334	23,155	98.4%	22,999	97.7%	18,829	80.0%
	認定者数	5,027	5,060	5,090	5,081	101.1%	5,134	102.1%	5,230	104.0%
	認定率	21.4	21.5	21.8	21.9	102.7%	22.3	104.5%	27.8	130.0%
隠岐	65歳以上人口	8,149	8,122	8,070	8,024	98.5%	7,925	97.3%	6,063	74.4%
	認定者数	1,771	1,787	1,787	1,801	101.7%	1,815	102.5%	1,851	104.5%
	認定率	21.7	22.0	22.1	22.4	103.3%	22.9	105.4%	30.5	140.5%

資料: 令和2年度…厚生労働省「介護保険事業状況報告(月報)・令和2年10月末」
令和3年度以降…各保険者推計

図表 2-25 認定率の見込み（圏域別）

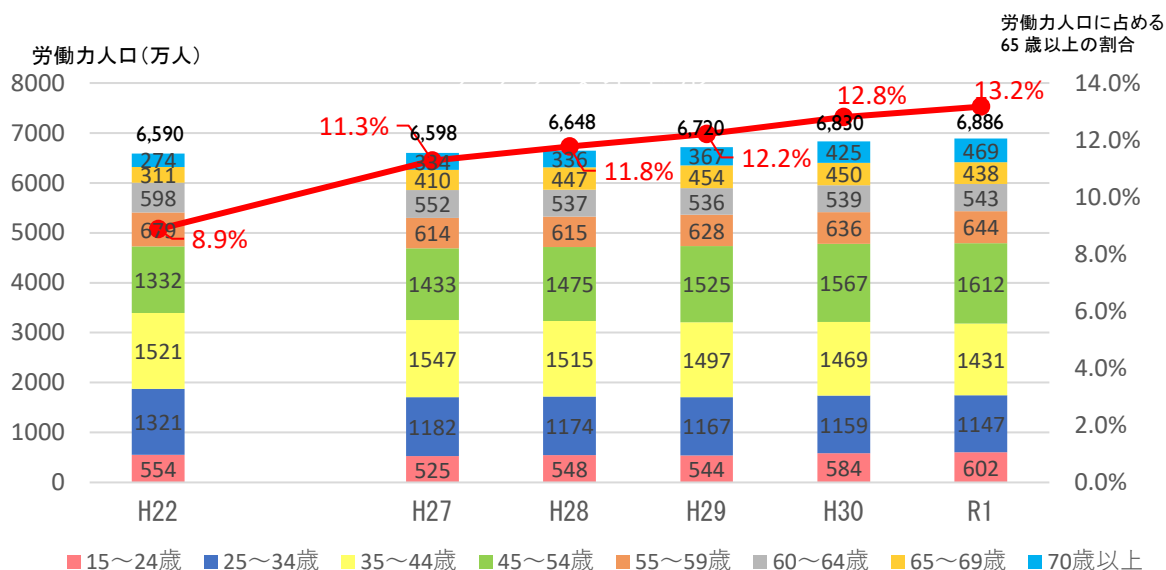


4 高齢者を取り巻く状況

(1) 高齢者の就業状況

- 全国の65歳以上の労働力人口は、令和元（2019）年労働力調査によると907万人であり、平成22（2010）年と比較すると322万人増加しており、労働力人口に占める65歳以上の割合は4.3%高くなっている。また、65歳以上の就業率は平成22年に比較し、5.5%高くなっている。

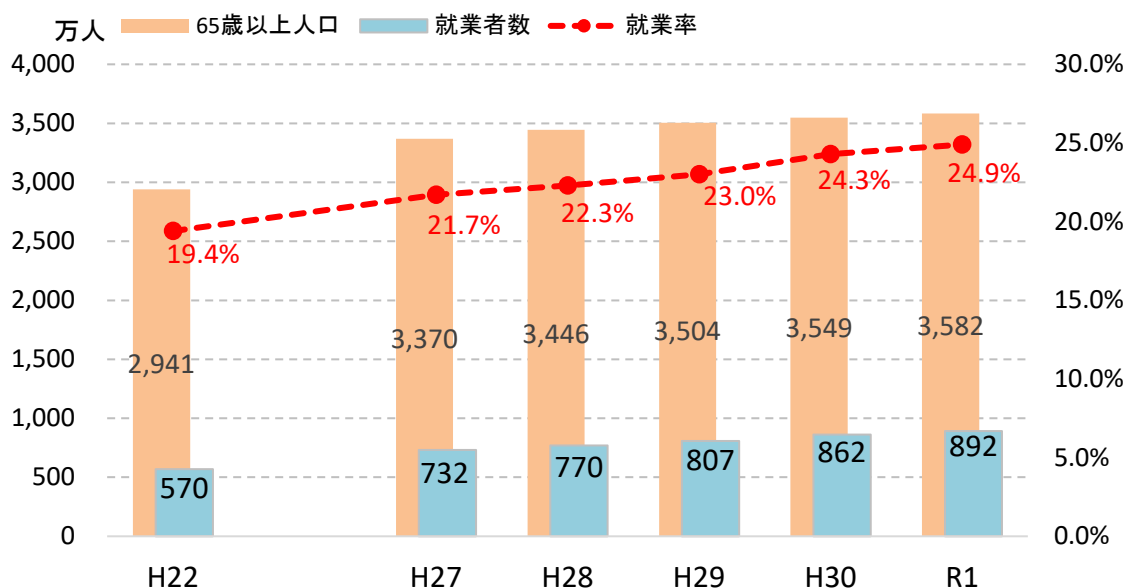
図表 2-26 労働力人口の推移



資料：労働力調査（総務省統計局）

※「労働力人口」：15歳以上の人口のうち、「就業者」と「完全失業者」を合わせたもの

図表 2-27 高齢者の就業状況

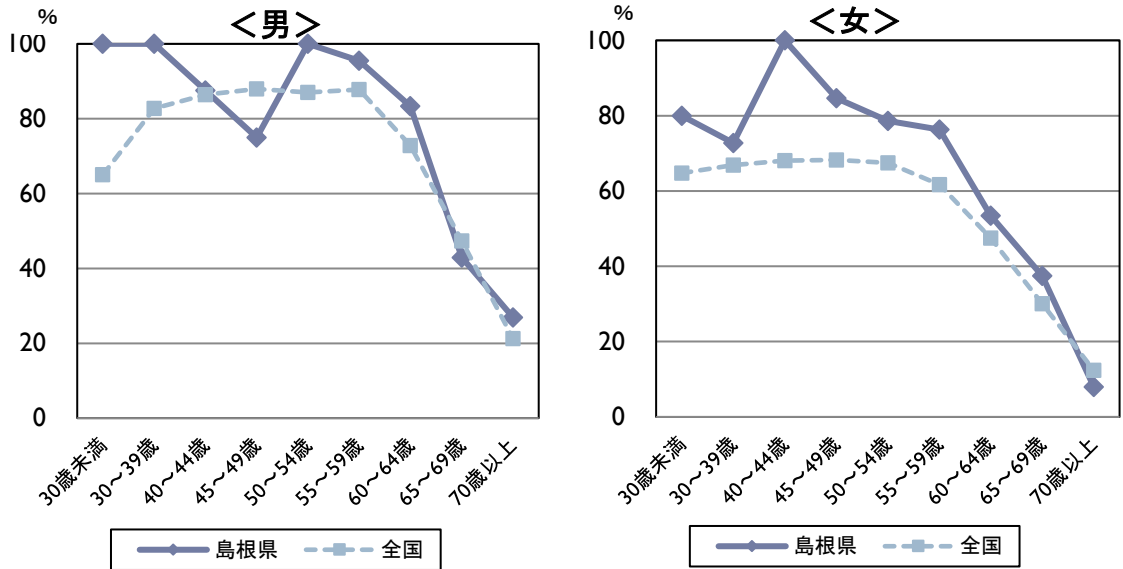


資料：労働力調査（総務省統計局）

(2) 介護と就業

- 女性は「70歳以上」を除く、各年齢階級で介護をしている者の有業率が全国を上回っている。

図表 2-28 男女、年齢階級別介護をしている者の有業率（島根県と全国）

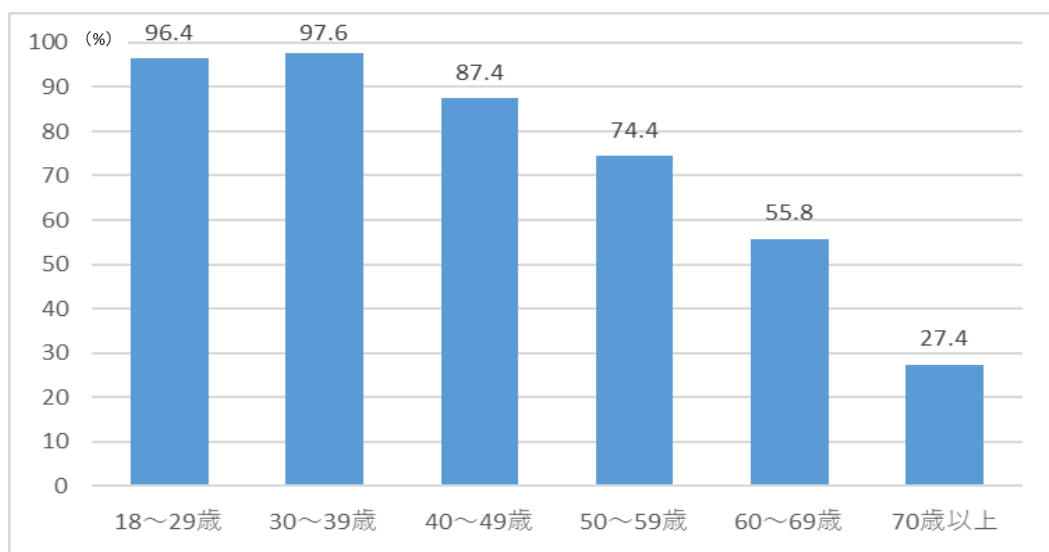


資料：就業構造基本調査結果（島根県分）概要（平成29年10月1日現在）

(3) 高齢者のインターネット利用状況

- 島根県内の高齢者のインターネット利用状況については、「利用している」が、60歳～69歳は55.8%、70歳以上は27.4%となっている。
- 高齢者のインターネット利用状況を踏まえると、高齢者への情報提供は、引き続きテレビや広報誌等、様々な媒体で行う必要がある。

図表 2-29 インターネット利用状況（島根県）



資料：平成30年度島根県政世論調査報告書

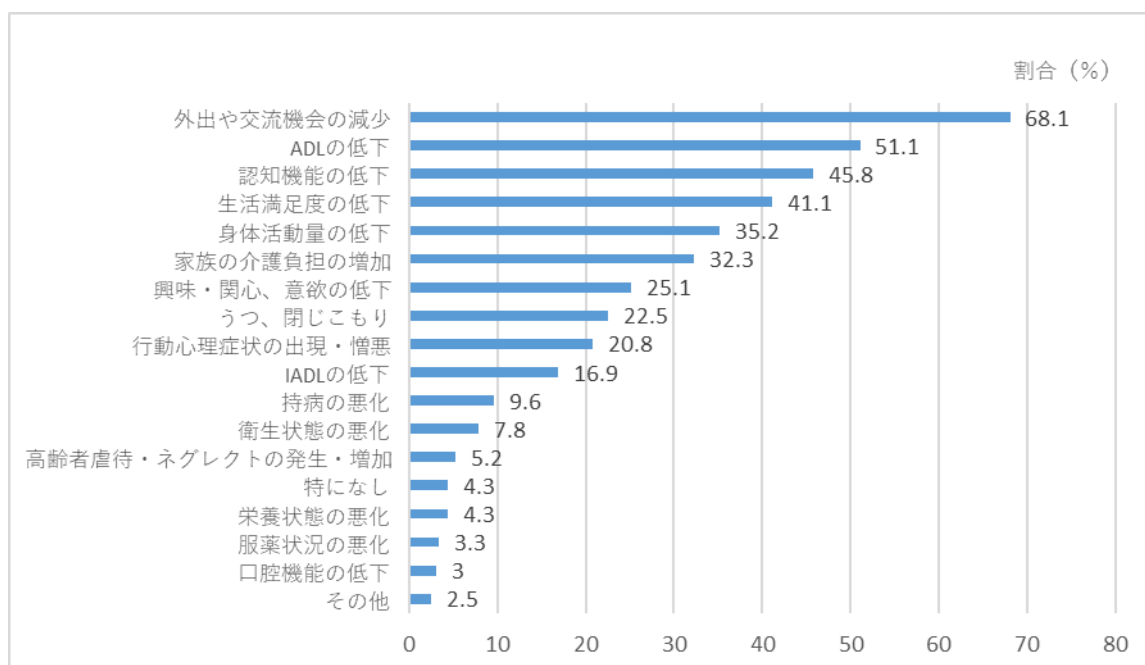
(4) 新型コロナウイルス感染症の影響

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、介護サービスの利用控えや医療機関の受診控えなど、外出の自粛や人との接触を控える生活となり、体を動かしたり、人と会話の機会が減るなど、高齢者が直接感染していなくても心身の健康に及ぼす影響が非常に大きいことが懸念される。
- 全国の介護事業所を対象としたアンケート調査では、介護事業所が懸念する新型コロナウイルス感染症がサービス利用者へ及ぼす影響について、「外出や交流機会の減少」(68%)、「ADL(日常生活動作)の低下」(51%)、「認知機能の低下」(46%)の回答が多くなっている。

【参考】本計画における新型コロナウイルス感染症等に関する記載箇所

- 介護予防に関すること (64～67 ページ)
- 高齢者による支え合い活動に関すること (79 ページ)
- 生活支援体制に関すること (81、83 ページ)
- 介護サービス等に関すること (94、114～117 ページ)
- 介護現場におけるICT活用に関すること (133 ページ)
- 認知症に関すること (154～155、161、164 ページ)

図表 2-30 新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の状態悪化やそのリスクとして特に気になるもの(5つまで選択)(※介護保険サービス事業所回答)



資料：一般社団法人 人とまちづくり研究所「新型コロナウイルス感染症が介護・高齢者支援に及ぼす影響と現場での取り組み・工夫に関する緊急調査(介護保険サービス事業所調査)調査結果報告書(令和2年6月)」をもとに島根県高齢者福祉課作成